

古陶磁オンライン鑑定サービス

写真撮影と計測の説明

写真の撮影方法

全体、俯瞰（真上）、底、釉薬や模様、土の写真をお送りください。5～10枚程度を目安に多くお送りいただいた方が鑑定の精度が上がります。撮影はテーブル上に置き、自宅の蛍光灯など明るい光の下で撮影ください。撮影機材はスマホ・デジカメどちらでも構いません。

瓶の撮り方の一例 画像をご参考に5～10枚ご撮影ください。



【全体】



【俯瞰（上）】



【底】



【釉薬】



【土】

碗の撮り方の一例 画像をご参考に5～10枚ご撮影ください。



【全体】

【俯瞰（上）】



【底】

【釉薬】

【土】

皿の撮り方の一例 画像をご参考に5~10枚ご撮影ください。



【全体】



【俯瞰（上）】



【底】



【釉薬】



【土】

模様がある場合 形状問わず模様がある場合は模様の拡大写真もお送りください。



参考写真のように画面いっぱい模様
が収まるよう撮影ください。

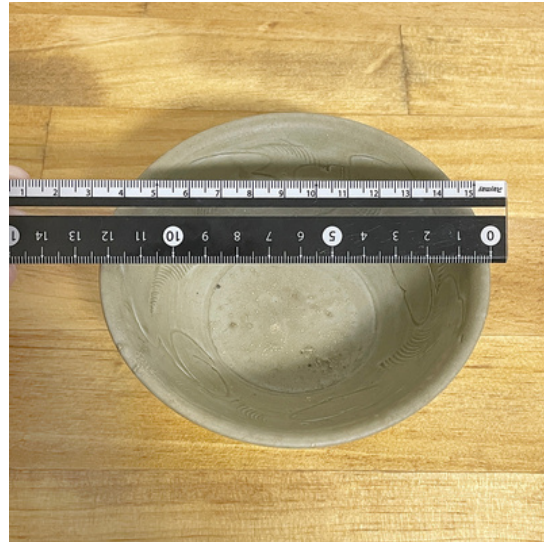
陶磁器の測り方

陶磁器は定規やノギスで測っていただければ大丈夫です。陶磁器は焼成で収縮するので、ある程度の大きさがわかれば大丈夫です。数ミリの誤差は鑑定に影響ございません。

測り方の一例



【高さ】



【幅】

高さは底から天辺までをお測りください。

胴をはみ出る耳などの装飾があるものは装飾を含んだ最大の幅で測定をお願いします。

